

前総合計画期間(平成30～令和3年度)における財務評価

(百万円)

		H30～R3 計画・実績					財務状況
		H30	R1 _{*1}	R2	R3 _{*2}	合計	
下水道使用料	計画	1,396	1,412	1,454	1,444	5,706	<ul style="list-style-type: none"> ■平成30、令和元年度の実績は、当初の想定を超える有収水量となり、計画を上回った。 ■令和2年度は、3.5%使用料の値上げを実施した。コロナウイルスの影響により、家庭内需要増での年間有収水量は増加したものの、事業者・飲食店の使用水量の減少により、下水道使用料収入としての実績値は計画値を下回った。
	実績	1,419	1,418	1,395	1,489	5,721	
国庫補助金	計画	126	146	154	149	575	<ul style="list-style-type: none"> ■管きよの再構築及び市立小・中学校への雨水貯留浸透施設設置が計画に沿って実施することができなかつたため、国庫補助金及び都補助金の実績値は計画値を大きく下回った。
	実績	77	13	69	24	183	
都補助金	計画	15	42	43	39	139	
	実績	13	22	3	17	55	
市債 (上段:起債額、 下段:市債残高)	計画	401	480	269	272	1,422	<ul style="list-style-type: none"> ■管きよの再構築及び小中学校への雨水貯留浸透施設設置が計画に沿って実施できなかったことに加え、石神井川雨水幹線の整備事業を起債しなかつたことで、起債対象事業の減少に伴い、実績値が計画値を下回った。
		8,534	8,729	8,677	8,619		
	実績	220	93	154	201	668	
		8,299	8,107	7,939	7,494		
一般会計繰入金	計画	873	891	856	856	3,476	<ul style="list-style-type: none"> ■雨水事業である石神井川排水区雨水幹線の整備は、実施期間の変更や事業費の増加に加え、起債対象としなかつたことにより、実績値が計画値を上回った。
	実績	921	1,078	1,203	1,665	4,867	
その他	計画	46	67	-	-	113	<ul style="list-style-type: none"> ■石神井川排水区雨水幹線切替工事の実施期間の変更や事業費の増加により、西東京市の負担金も増額し、実績値が計画値を上回った。
	実績	17	85	54	151	307	
合計	計画	2,857	3,038	2,776	2,760	11,431	
	実績	2,667	2,709	2,878	3,547	11,801	

(百万円)

		H30～R03 計画・実績					財務状況
		H30	R1 _{*1}	R2	R3 _{*2}	合計	
建設費	計画	756	912	584	578	2,830	<ul style="list-style-type: none"> ■管きよの再構築の一部未実施及び石神井川排水区雨水幹線の整備の実施期間変更と事業費増の影響により、平成30～令和元年度は実績値が計画値を下回り、令和2年度は実績値が計画値を上回った。
	実績	522	406	634	973	2,535	
維持費	計画	1,331	1,339	1,343	1,337	5,350	<ul style="list-style-type: none"> ■維持費の約80%を占める各水再生センターへの維持管理負担金において、処理水量が増えたことにより、実績値が計画値を上回った。
	実績	1,326	1,370	1,384	1,450	5,530	
総務費	計画	363	332	320	317	1,332	<ul style="list-style-type: none"> ■消費税の実績値が計画値を上回った。 ■使用料徴収委託について、水道部における徴収事務経費が想定よりかからなかつたことから、委託費も連動して計画値を下回った。
	実績	390	365	384	327	1,466	
公債費	計画	346	417	459	468	1,690	<ul style="list-style-type: none"> ■計画値で見込まれた金利より実績の金利が低かつたことにより、公債費の実績値が計画値を下回った。
	実績	346	406	436	440	1,628	
基金積立金 (上段:積立額、 下段:基金残高)	計画	61	38	70	60	229	<ul style="list-style-type: none"> ■将来の大規模建設事業等に必要な費用に備え、使用料収入が汚水処理経費を上回る部分の資金を基金を積み立てた。 ■下水道使用料が汚水処理経費を上回る差額が少なかつたため、基金積立の実績値が、計画値を下回った。
		766	804	874	934		
	実績	31	96	18	20	165	
		742	838	856	876		
合計	計画	2,857	3,038	2,776	2,760	11,431	
	実績	2,615	2,643	2,856	3,210	11,324	

*1 令和元年度は打切り決算となっているが、実績値には特例的収入・支出を加算している。

*2 令和3年度の実績値は決算見込額とする。

評価(案)

- 歳出(支出)コロナウイルスの影響や建設事業の内容変更等により、単年度ごとの計画値と実績値には差異が生じているものの、概ね当初予定通りの事業費を執行している。
- 市債(企業債)については、建設費の減により、発行額及び市債残高が減少している。
- 基金積立金がコロナウイルスの影響により計画通りに積立てられていないことから、今後の大規模建設事業等に向けた資金確保に必要となる。
- 今後は令和2年度に導入した公営企業会計に基づき、下水道事業経営の健全化に向けた取り組みを進めていくことが期待される。

(百万円)

※ 2 歳出の詳細

		H30	R1 _{*1}	R2	R3 _{*2}	合計	
建設費 内訳	管きよの再構築	計画	300	306	306	306	1,218
		実績	301	9	192	39	541
	ポンプ施設の再構築	計画	14	-	3	1	18
		実績	11	2	10	3	26
	小中学校への雨水貯留浸透施設 設置	計画	10	66	66	63	205
		実績	8	88	1	88	185
	石神井川雨水幹線の整備	計画	232	333	-	-	565
		実績	15	156	261	638	1,070
	区部流入・流域下水道建設負担金	計画	86	91	93	92	362
		実績	50	39	37	66	192
	井の頭ポンプ場に関する負担金	計画	19	20	20	20	79
		実績	16	17	19	20	72
	その他建設費	計画	55	56	56	56	223
		実績	90	63	77	83	313
人件費	計画	40	40	40	40	160	
	実績	31	32	37	36	136	
合計	計画	756	912	584	578	2,830	
	実績	522	406	634	973	2,535	

維持費 内訳	人孔口環等改修	計画	49	50	50	50	199
		実績	66	53	35	20	174
	施設等改修・補修	計画	62	63	63	63	251
		実績	65	64	68	110	307
	放流水質調査	計画	3	3	3	3	12
		実績	3	3	3	6	15
	維持管理負担金	計画	1,058	1,063	1,059	1,053	4,233
		実績	1,060	1,107	1,108	1,133	4,408
	管路施設の点検・調査(補助)	計画	50	50	58	58	216
		実績	48	53	59	61	221
	その他維持費	計画	69	70	70	70	279
		実績	28	40	45	55	168
	人件費	計画	40	40	40	40	160
		実績	56	50	66	65	237
合計	計画	1,331	1,339	1,343	1,337	5,350	
	実績	1,326	1,370	1,384	1,450	5,530	

		H30	R1 _{*1}	R2	R3 _{*2}	合計	
総務費	使用料徴収委託	計画	160	170	170	170	670
		実績	156	163	156	153	628
	PR・啓発活動	計画	3	3	3	3	12
		実績	1	1	-	-	2
	雨水タンク設置・撤去	計画	1	1	1	1	4
		実績	1	1	1	2	5
	水質検査負担金	計画	3	3	3	3	12
		実績	5	1	1	1	8
	消費税	計画	24	24	24	24	96
		実績	75	59	71	65	270
	住宅への雨水貯留・ 浸透施設設置の助成	計画	31	31	31	31	124
		実績	35	34	29	21	119
	下水道臭気対策	計画	8	8	8	5	29
		実績	3	12	1	1	17
	公営企業会計の運用	計画	60	19	7	7	93
		実績	26	24	16	3	69
	その他総務費	計画	13	13	13	13	52
		実績	32	14	51	16	113
人件費	計画	60	60	60	60	240	
	実績	56	56	58	65	235	
合計	計画	363	332	320	317	1,332	
	実績	390	365	384	327	1,466	

公債費	元金	計画	218	285	321	330	1,154
		実績	219	285	321	330	1,155
	利子	計画	128	132	138	138	536
		実績	127	121	115	110	473
合計	計画	346	417	459	468	1,690	
	実績	346	406	436	440	1,628	

※ 1 令和元年度は打切り決算となっているが、実績値には特例的収入・支出を加算している。

※ 2 令和3年度の実績値は決算見込額とする。